【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和4年7月8日(2022.7.8)

【公開番号】特開2020-171502(P2020-171502A)
【公開日】令和2年10月22日(2020.10.22)
【年通号数】公開・登録公報2020-043
【出願番号】特願2019-75229(P2019-75229)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１５Ａ
Ａ６３Ｆ　7/02　３１２Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和4年6月30日(2022.6.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定の取得条件の成立に基づいて判別情報を取得する判別情報取得手段と、
その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する判別手段と、
その判別手段の判別結果が特定の判別結果になったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、を備えた遊技機において、
所定条件の成立に基づいて、遊技者に有利な第１状態を設定する第１状態設定手段と、
前記第１状態が設定された後で予め定められた第１回数の前記判別手段の判別に渡って連続して前記特定の判別結果とは異なる判別結果となったことに基づいて、前記第１状態よりも有利度合いが低い第２状態を設定する第２状態設定手段と、を備え、
前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が、前記第１回数未満の第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される可能性が異なる構成であり、
前記遊技機は、
前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が前記第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、少なくとも回数の範囲を遊技者に対して把握させることが可能な特定の演出態様を少なくとも含む特定演出を実行する手段と、
操作可能な操作手段と、を有し、
前記特典遊技が実行され得る判別が実行された後の所定期間において前記操作手段に対して特定の操作が行われた場合に、前記特典遊技が実行されなくなる構成であり、
前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が前記第２回数以下の回数の範囲において所定の実行条件が成立したことに基づいて、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲において前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される期待度を示唆する演出を、前記第２回数以下の回数の範囲において実行可能であり、
前記判別情報取得手段は、第１の取得条件の成立に基づいて前記判別情報を取得する第１

判別情報取得手段と、前記第１の取得条件とは異なる第２の取得条件の成立に基づいて前記判別情報を取得する第２判別情報取得手段と、で少なくとも構成されており、
前記判別手段は、前記第１判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する第１判別手段と、前記第２判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する第２判別手段と、で少なくとも構成されており、
少なくとも前記第１状態において前記第１判別手段による判別を実行させずに前記第２判別手段による判別を実行させ続けた場合において、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が、前記第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される可能性が異なる構成であることを特徴とする遊技機。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
パチンコ機等の遊技機には、始動入賞口への遊技球の入賞に基づいて行われる抽選の結果が当たりだった場合に、当たり遊技を実行するものがある。かかる遊技機の中には、例えば、遊技者にとって有利度合いが異なる複数の状態を設定可能に構成することにより遊技者の遊技に対する興趣向上を図っているものがある。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、所定の取得条件の成立に基づいて判別情報を取得する判別情報取得手段と、その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が特定の判別結果になったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、を備えるものであり、所定条件の成立に基づいて、遊技者に有利な第１状態を設定する第１状態設定手段と、前記第１状態が設定された後で予め定められた第１回数の前記判別手段の判別に渡って連続して前記特定の判別結果とは異なる判別結果となったことに基づいて、前記第１状態よりも有利度合いが低い第２状態を設定する第２状態設定手段と、を備え、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が、前記第１回数未満の第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される可能性が異なる構成であり、前記遊技機は、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が前記第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、少なくとも回数の範囲を遊技者に対して把握させることが可能な特定の演出態様を少なくとも含む特定演出を実行する手段と、操作可能な操作手段と、を有し、前記特典遊技が実行され得る判別が実行された後の所定期間において前記操作手段に対して特定の操作が行われた場合に、前記特典遊技が実行されなくなる構成であり、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が前記第２回数以下の回数の範囲において所定の実行条件が成立したことに基づいて、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲において前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される期待度を示唆する演出を、前記第２回数以下の回数の範囲において実行可能であり、前記判別情報取得手段は、第１の取得条件の成立に基づいて前記判別情報を取得する第１判別情報取得手段と、前記第１の取得条件とは異なる第２の取得条件の成立に基づいて前記判別情報を取得する第２判別情報取得手段と、で少なくとも構成されており、

前記判別手段は、前記第１判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する第１判別手段と、前記第２判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する第２判別手段と、で少なくとも構成されており、少なくとも前記第１状態において前記第１判別手段による判別を実行させずに前記第２判別手段による判別を実行させ続けた場合において、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が、前記第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される可能性が異なる構成である。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
請求項１記載の遊技機によれば、所定の取得条件の成立に基づいて判別情報を取得する判別情報取得手段と、その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が特定の判別結果になったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、を備えるものであり、所定条件の成立に基づいて、遊技者に有利な第１状態を設定する第１状態設定手段と、前記第１状態が設定された後で予め定められた第１回数の前記判別手段の判別に渡って連続して前記特定の判別結果とは異なる判別結果となったことに基づいて、前記第１状態よりも有利度合いが低い第２状態を設定する第２状態設定手段と、を備え、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が、前記第１回数未満の第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される可能性が異なる構成であり、前記遊技機は、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が前記第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、少なくとも回数の範囲を遊技者に対して把握させることが可能な特定の演出態様を少なくとも含む特定演出を実行する手段と、操作可能な操作手段と、を有し、前記特典遊技が実行され得る判別が実行された後の所定期間において前記操作手段に対して特定の操作が行われた場合に、前記特典遊技が実行されなくなる構成であり、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が前記第２回数以下の回数の範囲において所定の実行条件が成立したことに基づいて、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲において前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される期待度を示唆する演出を、前記第２回数以下の回数の範囲において実行可能であり、前記判別情報取得手段は、第１の取得条件の成立に基づいて前記判別情報を取得する第１判別情報取得手段と、前記第１の取得条件とは異なる第２の取得条件の成立に基づいて前記判別情報を取得する第２判別情報取得手段と、で少なくとも構成されており、前記判別手段は、前記第１判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する第１判別手段と、前記第２判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を用いて判別を実行する第２判別手段と、で少なくとも構成されており、少なくとも前記第１状態において前記第１判別手段による判別を実行させずに前記第２判別手段による判別を実行させ続けた場合において、前記第１状態が設定された後の前記判別手段の判別の回数が、前記第２回数以下の回数の範囲と、前記第２回数よりも多い回数であって前記第１回数以下の回数の範囲とで、前記第１状態設定手段によって前記第１状態が設定される可能性が異なる構成である。

【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】５４０８
【補正方法】変更

【補正の内容】
【５４０８】
１０　パチンコ機（遊技機）
６４　第１入球口（第１入球手段）
２０３ａ　特別図柄１保留球格納エリア（記憶手段）
２０３ａ２　特別図柄２保留球格納エリア（記憶手段）
６４００　第２入球口（第２入球手段）
６４００ａ　電動役物（可変手段）
６５００　Ｖ入賞装置（第３入球手段）
６５００ｆ１　開閉扉（第２可変手段）
Ｓ２１５　第７実施形態における特典遊技実行手段の一部
Ｓ２２１　可変遊技実行手段
Ｓ３０３，Ｓ３０７　第７実施形態における判別手段、第１判別手段、第２判別手段
Ｓ２３７　第７実施形態における第２状態設定手段
Ｓ７０６，Ｓ７５８　第７実施形態における判別情報取得手段、第１判別情報取得手段、第２判別情報取得手段
Ｓ１６２２　第７実施形態における第１状態設定手段
Ｓ１７１７　第７実施形態における特典遊技実行手段の一部